

会社概要

会社情報 (2024年2月1日現在)

会社名	ジャパン・トゥエンティワン株式会社 (J21 Corporation)
本店所在地	〒440-0028 愛知県豊橋市多米東町2-5-12
取締役	代表取締役社長/CEO 岸本 賢和 取締役 松下 律 社外取締役 荻野 明仁、駒形 友章、喜納 信也
設立	1992年(平成4年)9月17日
資本金	47,955千円
事業内容	衝突防止補助システム関連事業 ●モービルアイ製品 ●イトラン製品 ●安全運転コンサルティング その他の事業 ●アステラ事業 ●コンピロックス事業 ●コードモンキー事業 ●ネクストジェン事業 ●ピーマー事業
ホームページ	https://www.japan21.co.jp/

事業所

豊橋本社	〒440-0028 愛知県豊橋市多米東町2-5-12 TEL:0532-66-0021 FAX:0532-66-0621
豊橋本社アネックス	〒440-0028 愛知県豊橋市多米東町1-1-13 TEL:0532-35-7921 FAX:0532-35-7935
東京本社	〒150-0001 東京都渋谷区神宮前6-19-13 J-6ビル4F TEL:03-6775-7450 FAX:03-6427-4521

国内主要取引先 (50音順)

衝突防止補助システム関連事業

クラリオンライフサイクルソリューションズ株式会社、株式会社コシダテック、株式会社タイガー株式会社テレコム、株式会社デンソーソリューション、国立大学法人豊橋技術科学大学株式会社ナブアシスト、日立キャピタルオートリース株式会社、富士通Japan株式会社二葉計器株式会社、株式会社北海道ジェイ・アール商事、三菱ふそうトラック・バス株式会社メルコムピリティーソリューションズ株式会社、UDトラック株式会社株式会社レゾナント・システムズ

その他の事業

SB C&S株式会社、株式会社ぐるなび、株式会社Cygames、株式会社タイトーダイワボウ情報システム株式会社、ポスタス株式会社、株式会社ユビレジ

海外主要取引先 (ABC順)

衝突防止補助システム関連事業

Ituran・Mobileye

その他の事業

Alango・Asterra・Beamr Imaging・CodeMonkey Studios
Compulocks Brands・Neteera・NextGen・Powermat Technologies

沿革

- 1998年(平成10年)7月**
ジャパン・トゥエンティワン株式会社の事業開始
- 1998年(平成10年)11月**
ブイ・ディー・オーネットジャパン株式会社をVDO Net Corporationより買収
- 1999年(平成11年)7月**
本店を東京都渋谷区恵比寿西一丁目26番6号に移転
- 1999年(平成11年)9月**
株主割当増資及び第三者割当増資により資本金17,500千円となる
- 2000年(平成12年)4月**
株主割当増資により資本金23,500千円となる
- 2001年(平成13年)4月**
ブイ・ディー・オーネットジャパン株式会社を吸収合併
- 2002年(平成14年)6月**
グリーンシートにおける公募増資により資本金47,955千円となる
- 2005年(平成17年)12月**
本店を東京都渋谷区恵比寿西一丁目26番7号に移転
- 2011年(平成23年)7月**
アイモバイル株式会社を設立し、モービルアイ社の衝突防止補助システムの販売開始
- 2014年(平成26年)2月**
アイモバイル株式会社を吸収合併
- 2015年(平成27年)1月**
豊橋オフィス(豊橋オペレーションセンター)を開設〔2018年(平成30年)1月 豊橋本社アネックスに統合〕
- 2016年(平成28年)10月**
豊橋本社を設立し、本店を愛知県豊橋市多米東町二丁目5番地12号に移転
- 2017年(平成29年)10月**
東京本社を東京都港区高輪四丁目18番12号に移転
- 2018年(平成30年)1月**
豊橋本社アネックスを開設
- 2020年(令和2年)2月**
創業者 加藤充 前代表取締役社長/CEO死去
- 2020年(令和2年)9月**
岸本賢和 代表取締役社長/CEOに就任
- 2021年(令和3年)7月**
東京本社を東京都渋谷区神宮前六丁目19番地13号に移転

OUR PARTNERS

J21は、海外ハイテクベンチャーの製品を日本国内に普及させることで、みなさまの生活を豊かにし、世の中の新しい価値を創造します。
現在、以下の製品の日本市場でのビジネス開発及び販売を行っております。

海外パートナー・サービス紹介 (ABC順)



<https://www.alango.com>

ALANGO(アランゴ)社は、自動車、モバイル・固定通信機器で高品質の音声通信を実現する技術・製品を提供し、自動車用スピーカーホン、携帯電話、Bluetoothヘッドセット、音声・テレビ会議／内部通話システム、セキュリティ機器など、世界中で幅広く採用されています。また、聴力アシスト機能を備えたBeHear製品ラインを開発・販売しています。



<https://www.ituran.com>

ITURAN(イトラン)社は、全世界で100万台以上の車両に導入され、法人様でお持ちの全車両を一元管理可能なシステムを提供しています。Mobileyeとも連携可能で、リアルタイムにデータを収集・解析し、簡単な操作で車両や運転の状態が確認でき、各種レポートを出力することも可能です。



<https://asterra.io>

Asterra(アステラ)社は、人工衛星から地表に照射した反射電波を使った画像を独自のアルゴリズムで解析することで、地下の漏水検出を可能にしました。あらゆるタイプの地形をカバーし、さまざまな条件下での水道管路の漏水を見つける、包括的で正確かつ非破壊的な、効率の良い漏水検知を実現します。



<https://www.mobileye.com>

Mobileye(モービルアイ)社はイスラエルに本社を置く、先進運転支援システム(ADAS)のリーディングカンパニー。独自のチップセットとアルゴリズムによる自動車メーカー向けの衝突防止補助半導体(OEM)および一般市場向けシステム製品(AM)と自動運転向け半導体が主な製品分野で、累積1億台を超える出荷実績を誇ります。



<https://beamr.com>

Beamr Imaging(ビーマー)社はイスラエルに本拠を置くNASDAQ上場企業で、コンテンツアダプティブビデオソリューションの世界的リーダーです。「テクノロジー&エンジニアリング・エミー賞2021」を受賞し、53件もの関連する取得特許に裏付けられた同社の軽量化技術は、視覚的品質を維持したまま最大50%のビットレート削減を可能にします。



[neteera](https://www.neteera.com)

<https://www.neteera.com>

Neteera(ネティエーラ)社は独自のセンシング技術を用い、様々なバイタルサインを非接触かつ継続的に取得・提供する単一のプラットフォームデバイスに基づくサービスを展開しています。同社のクラウドデータ管理・分析ソリューションにより、医療スタッフは患者の状態を容易に把握でき、より良いケアを提供することができます。



<https://codemonkey.jp>

CodeMonkey Studio(コードモンキー・スタジオ)社は、イスラエルのテルアビブ市で2014年に設立されたスタートアップで、現在は教育サービス企業であるTAL Education Group(TALエデュケーション・グループ)の傘下企業。教育用プログラミングゲームの開発と運営を行っています。



<https://www.nextgen-technology.com>

NextGen(ネクストジェン)社は、Bluetooth、USB、CAN等、車載機器との接続検証をグローバルで行っている企業です。車載機器は、設計開発から20年位は用いるため、スマートホン等との接続性はより重要となる一方です。NextGen社は、それぞれの地域・現場で接続試験を実施しています。また、接続検証自動化装置(ATAM)も開発・販売しています。



<https://www.compulocks.com>

Compulocks Brands(コンピュロックス・ブランド)社は、幅広いPCやタブレット向けの盗難防止製品の製造・販売を行う米国企業です。豊富な経験と迅速かつ綿密な作業で、メーカーの最新製品に適した革新的製品を設計し、いち早い市場投を可能にしています。同社製品は、店舗や飲食店、病院、教育、政府・自治体など幅広い業種で、全世界で使用されています。



<https://powermat.com>

Powermat Technologies(パワーマット)社は、IoT、テレコム(5G)、自動車、ロボティクス、ドローン、家電製品、医療機器、および産業用アプリケーション向けの高度なQi認証および独自ワイヤレス充電プラットフォームを提供します。同社の技術を採用することで、高度なワイヤレス給電技術を製品に組み込み、低コストでカスタマイズできます。